

事務事業名		気仙広域連合衛生センター事業ストックヤード建設事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	02 自然豊かな環境の保全と共生		事業期間		予算科目			
	施策名	05 地域環境の保全と共生				会計	款	項	目
	基本事業名	03 し尿の適正処理の推進				06	04	01	03
根拠法令				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 25 年度～ 25 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		事業			
所属	部課名	気仙広域連合 衛生課				00			
	課長名	舟野ひとみ							
	係名	総務係	電話 0192-26-3739						
	担当者	刈谷満世	内線 直通						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)					
し尿や浄化槽汚泥の処理過程で排出される脱水し渣や使用済活性炭を保管するためのストックヤード建設事業。また、併せてストックヤード周辺路面も整備した。事業費は建設工事費、設計、施工管理委託料、事務費に支出される。				総投入量 (千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 28,485 事業費計(A) 28,485 人件費 正規職員従事人数 3 延べ業務時間 1,800 人件費計(B) 7,200 トータルコスト(A)+(B) 35,685					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
鉄骨平屋建てのストックヤードを建設した。また、周辺の舗装工事を行った。		ア	建屋の床面積 m ²
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	路面舗装の面積 m ²
なし		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
脱水し渣や使用済活性炭が野積みのため、湿気により腐敗し、悪臭や重量が高む等作業環境時の悪化。		名称	
		単位	
		カ	悪臭の苦情件数 件
		キ	
		ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
脱水し渣や使用済活性炭の搬出作業の効率化		名称	
		単位	
		サ	脱水し渣搬出回数 回
		シ	使用済活性炭搬出回数 回
		ス	
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
ストックヤードを建設することにより、脱水し渣や使用済活性炭の悪臭や重量の高みが軽減され搬出作業が効率的に行うことができる。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度							
		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円			28,485			
		事業費計(A)	千円	0	0	28,485	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人			3			
		延べ業務時間	時間			1,800			
		人件費計(B)	千円	0	0	7,200	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	35,685	0	0	0
⑤ 活動指標	ア	m ²			199.0				
	イ	m ²			439.0				
	ウ								
⑥ 対象指標	カ	件			0				
	キ								
	ク								
⑦ 成果指標	サ	回	0		19				
	シ	回	0		3				
	ス								

事務事業ID	1579	事務事業名	気仙広域連合衛生センター事業ストックヤード建設事業
--------	------	-------	---------------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	気仙広域連合衛生センターが平成23年3月11日の東日本大震災の津波により被災したことから、平成23年に全国市有物件災害共済会により地震見舞金を受領した。見舞金の使途としてストックヤードを建設することとした。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	ストックヤード設計にあたり、当初建屋の面積を230㎡としていたが、敷地内に既存の側溝をそのまま利用し、建屋の鉄骨柱を建てるには横幅を縮小する必要があることから199㎡に変更した。
③ この事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな要望が寄せられているか？	構成市町には、見舞金を利用して、これまで野積みされていた脱水し渣や使用済活性炭の保管場所を建設することを理解いただいていたため、特になし。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 し尿処理施設が設備の故障等により休止することなく、安定して処理できることは環境の保全に繋がり、住民が安心して快適に暮らすことができる。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、し尿の処理は市町村が行わなければならないとされており、当広域連合は構成市町である大船渡市、陸前高田市及び住田町から排出されるし尿及び浄化槽汚泥の処理をおこなっている。衛生センターは気仙広域連合の施設であり、他に代替施設がないことから、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ストックヤードを建設することにより、脱水し渣や使用済活性炭の悪臭や重量の高みが軽減され、搬出作業が効率的に行うことができる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 この事業は、東日本大震災による地震見舞金の使途として建設されたことにより、今まで野積みされ、湿気により腐敗し、悪臭や重量が高むことがなくなり搬出作業が効率的になった。また、悪臭による近隣への配慮がなされた。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 野積みにより悪臭が発生すると近隣住民等から苦情がくることもある。脱水し渣の重量が高むことにより、搬出回数も増加し運搬費用もかかる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 災害見舞金を財源としてストックヤードを建設したことにより、構成市町の負担は発生せずにできた。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指名競争入札により最低価格業者により施工された。また、災害見舞金を財源としてストックヤードを建設したことにより、構成市町の負担は発生せずにできた。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ストックヤード建設工事に関する事務については、現場監督者等技術者等について併任発令により大船渡市職員に依頼した
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 災害見舞金を財源としてストックヤードを建設したことにより、構成市町の負担は発生せずにできた。

事務事業ID	1579	事務事業名	気仙広域連合衛生センター事業ストックヤード建設事業
--------	------	-------	---------------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																															
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>ストックヤード建設により、脱水し渣や使用済活性炭の悪臭や重量の嵩みが軽減されて、作業環境も良くなることで、作業の効率化が図られた。また災害見舞金を財源としたため、構成市町の負担はなかった。し尿処理施設を安定して稼働できることは、住民が安心して暮らすことができ、環境の保全に繋がる。</p>																				
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																															
<table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>事業完了のため廃止(平成24年度からの繰越事業として平成25年度の単年度事業)。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																													
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																	
		コスト																															
		削減	維持	増加																													
成果	向上																																
	維持			×																													
	低下		×	×																													
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																																	
事業完了のため廃止(平成24年度からの繰越事業として平成25年度の単年度事業)。																																	

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	衛生課長	舟野ひとみ
---------------	-------	------	-------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																																	
<p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																																	
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																															
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>適切な事務執行がなされている。</p>																				
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																															
<table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>事業終了(平成24年度からの繰越事業として平成25年度の単年度事業である)。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																													
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																	
		コスト																															
		削減	維持	増加																													
成果	向上																																
	維持			×																													
	低下		×	×																													

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
